

令和5年度 事業計画

社会福祉法人 龍心会

介護老人福祉施設 **ハートヴィレッチ**
介護老人福祉施設 **ハートヴィレッチII**
(介護予防)短期入所生活介護事業所
ハートヴィレッチ
通所介護事業所 **ハートヴィレッチ**
居宅介護支援事業所 **ハートヴィレッチ**
福祉有償運送事業所 **ハートヴィレッチ**
エンジェルハート保育園
エンジェルハート学童クラブ

経営理念

『思いやりの心』

経営思想

- 一、 真心をこめた丁寧な福祉サービスを目指します。
- 一、 ご利用者様・ご家族様との信頼関係を大切にします。
- 一、 地域から選ばれる施設、必要とされる施設を目指します。
- 一、 幼老交流を通じた個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成を目指します。
- 一、 仕事をつうじた職員の自己実現を目指します。

令和5年度 経営方針

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症がハートヴィレッチに大きな影響を与えた1年となりました。介護老人福祉施設で複数回にわたるクラスターの発生がありましたが、全職員の協力により乗り越えることができました。職員の力が示され、厚く感謝しています。その反面で、介護老人福祉施設および短期入所生活介護事業所の稼働を抑制する期間が長期化し、法人経営に大きな打撃となりました。

令和5年度は、法人がハートヴィレッチを開設し20年の節目の年となります。新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着きを見せ始めているなか、今年度は『原点回帰』として、社会福祉法人の使命である「より多くの方たちに、法人が提供するサービスを安心・安全に利用していただくこと」を目標に掲げます。

また、次の20年に向けて、継続した運営が行えるよう将来を見据えた財務基盤の強化および人財の定着に注力していきます。

令和5年度 事業目標

- (1) 社会福祉法人の使命として、法人が運営するサービスをより多くの方々にご利用いただき、地域福祉への貢献に努めます。
- (2) これまでの感染対策の経験を活かし、ご利用者様並びに職員の健康管理の徹底に努めます。
- (3) 高齢者や児童などに対する虐待防止、身体拘束防止など常にコンプライアンスを意識し、安心・安全に利用できる施設を目指します。
- (4) 会議・委員会・研修の定期的な開催を復活し、施設並びに職員の質を高めることにより、サービス向上に努めます。
- (5) とともに働く仲間を大切にし、働くことに自信がもてる職場環境を作ります。
- (6) 将来を見据え、安定した運営ができるよう財務基盤の強化を図ります。

法人本部

重点目標

- ① 関係法令や関係する制度に対する理解を深め、コンプライアンスを遵守し、法人業務の基盤強化を図る。
- ② 経営状況の定期的な確認と分析を行い、迅速な処置、対応をとることで健全な運営を行う。
- ③ 各事業の収益の動向を常に把握し利益確保に努め、将来を見据えた財務基盤の強化につなげる。
- ④ 経営状況の向上とともに人財の定着と資質向上、合わせて人財の登用、処遇改善の検討を継続して図る。
- ⑤ 財務基盤を強化するため、すべての業務について検証を行い、「ムリ」・「ムダ」・「ムラ」をなくし、合理的な業務遂行を実現し、コスト削減につなげる。

(理事会・評議員会の開催予定)

令和5年	5月	第1回理事会	令和4年度決算報告、令和5年度事業報告
令和5年	5月	定時評議員会	令和4年度決算承認、次期理事・監事選任
令和5年	5月	臨時理事会	役員選任
令和5年	11月	第2回理事会	令和4年度上期中間決算・第1次補正予算
令和5年	3月	第3回理事会	第2次補正予算、令和5年度当初予算、令和5年度事業計画

ハートヴィレッジ

基本方針

「思いやりの心」の経営理念のもと、安心感と信頼感のある介護サービスの提供を目指します。

また、事業目標に沿った運営を図ります。

介護老人福祉施設

重点目標

- ① 安全・安心なサービス提供を行い、施設の最大限の利用につなげる。

- ② 介護ニーズの把握と定数管理による的確な対応。
- ③ あらゆる感染症の予防を徹底し、適切な対応を図る。
- ④ 風通しのよい職場を作り、仲間を大切にする職場環境の構築。
- ⑤ 専門性の高い職員を育成することによる基礎介護技術の向上。
- ⑥ 研修の定期開催等による栄養管理、身体拘束の排除、虐待防止、リスクマネジメント対策の充実並びに各種委員会及び会議の定期開催による施設方針の確認と徹底。
- ⑦ 幼老交流、季節行事、その他レクリエーション等の企画・運営による充実した生活の確保と保証。
- ⑧ 介護実習やボランティア、介護相談員等の積極的受け入れによる地域貢献とサービス向上。

(介護予防)短期入所生活介護事業所

重点目標

- ① 安全・安心なサービス提供を行い、施設の最大限の利用につなげる。
- ② 渉外活動による居宅介護支援事業所、病院、介護施設等との連携強化および介護ニーズの把握を行う。加えて、柔軟な受け入れ体制の構築を図ることにより、利用の促進につなげる。
- ③ ご家族様及び介護支援専門員との連携による利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等を把握し、自立的な日常支援と心身の機能の維持並びに身体的、精神的負担の軽減につなげる。
- ④ 施設内の衛生管理および環境整備により、ご利用者の健康面を十分把握して対応する。
- ⑤ 研修の定期開催等に栄養管理、身体拘束の排除、虐待防止、リスクマネジメント対策の充実ならびに各種委員会及び会議の定期開催による施設方針の確認と徹底。
- ⑥ 苦情処理体制の強化並びにフォローアップ体制の充実。

通所介護事業所

重点目標

- ① 安全・安心なサービス提供を行い、施設の最大限の利用につなげる。
- ② 渉外活動による地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との連携強化および柔軟な受け入れ体制の構築を図り、利用の促進につなげる。
- ③ あらゆる感染対策をしっかりと行い、感染予防に努める。

- ④ 専門性の高い職員を育成することによる基礎介護技術の向上。
- ⑤ 研修の定期開催等に栄養管理、身体拘束の排除、虐待防止、リスクマネジメント対策の充実ならびに各種委員会及び会議の定期開催による施設方針の確認と徹底。
- ⑥ 個別性の高い介護（支援）サービス（機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事等）による、五感で楽しめるサービスの充実。
- ⑦ 地域貢献（職場体験の受け入れ、キャラバンメイト・認知症サポーター講座等への積極参加）
- ⑧ 個別機能訓練の充実による機能改善及び機能減退防止。

居宅介護支援事業所

重点目標

- ① 担当ケース上限数の確保と増強による安定した事業所経営及びより多くの信頼関係の構築。
- ② 専門職としてのスキルアップによるアセスメント・モニタリングの質の向上。
- ③ 外部（他事業所・他職種）との連携強化による、よりニーズに沿ったケアプランの作成。

福祉有償運送事業所

重点目標

- ① あらゆる感染症の予防のため、車内の感染対策、職員ならびにご利用者様の健康管理を徹底し、サービスを行う。
- ② 福祉有償運送を必要とする地域の方に対し、そのニーズに迅速・的確に対応し得る利用しやすい環境を継続。
- ③ 無事故・無違反、徹底した安全運転による、ご利用者様・ご家族様が安心して利用できる環境を継続。
- ④ 「地域における公益的な取り組みを実施する責務」を果たす為、「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で移送サービスを積極的に提供する」体制づくりの継続。

エンジェルハート

基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもたちの目線に立ち、子どもひとりひとりの成長に応じた保育を心掛ける。多くの周囲の方々と関わりを持ち、異世代とコミュニケーションを通して、社会で自立した人間として力強く生きていくための人間力の成長を図る。また、本地域の保育拠点としての役割を担い、子育て家庭に対して支援の充実を目指す。

保育所 エンジェルハート保育園

取り組み

1) 食事

嗜好調査や残食調査等を基に、子どもたちの嗜好に沿い、その上、料理の色彩にもこだわり、栄養バランスのとれた美味しい給食を提供する。毎月の誕生日会では、子どもたちが特に好むメニューを、七夕や豆まき等の行事の日は、行事にちなんだ給食を提供する。

2) 健康管理

各担任が子どもの健康状態に注意し、視診・触診を定期的に行ない、疾病の早期発見に心掛ける。空気清浄機で空間を整備、また、ピューラックス、ミクロテクトまたはアルコールで室内中を拭いてウイルスの除菌を行ない感染症が流行しないようにする。

3) 衛生管理

法定で定められた水質検査や塩素消毒等を遵守するとともに、施設内外を常に清潔に保つ。新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染対策については、近隣地域の発症状況を踏まえ、緩和傾向にあるものの最低限の感染対策を講じる。

4) 保護者対応

各担任と保護者が子どもたちの保育園での姿について情報共有し、子どもたちのより健やかな成長を目指し、保護者様との密接な関係を構築する。

5) 行事の実施について

行事は、子どもたちの成長過程において不可欠なものである。令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により、クラス毎での開催等、新たな試みをしてきたが、令和5年度は世間情勢を見ながら徐々に、コロナ渦以前の開催方法に戻していくことも検討する。

6) 会議について

職員会議……園長を始め、保育から外れることのできるすべての常勤職員が出席する。

保育会議……園長、主任、各担任が出席し、子ども毎に最良と思われる配慮について意見を出し合い、個別の保育方針について検討する。

給食会議……園長・主任・園の栄養士・委託業者の担当調理師及び責任者が出席し、行事食や食事の安全性・味及び彩りなどについて話し合う。子どもたちの嗜好調査を行う。

乳児会議……主任・フリー保育士及び0～2歳児担任が参加し、行事や日々の保育について検討する。

幼児会議……主任・フリー保育士及び3～5歳児担任が参加し、行事や日々の保育について検討する。

7) 行事

別紙「年間行事計画予定表」参照

一時預り事業 エンジェルハート保育園

取り組み

1) 利用者の確保

保育士不足及び、地域の需要変化により休業しているが、本事業に一日通して専念できる職員を配置できるよう、再開を目指す。

2) 保護者への支援

多忙や様々な困難を抱える保護者へ寄り添い、必要に応じて保育時間等の相談に応じ、保護者に寄り添って対応する。

子育て支援事業 たつのこクラブ

取り組み

1) 利用者の確保

一日平均10名を目指す。親子で参加できるイベントを毎月取り入れる。特に、制作は人気があり継続する。

新たに離乳に関する講座を設け、地域の子育て家庭の支援を行なう。

2) 保護者への支援

主に乳幼児の子どもと子どもを持つ親が交流を深める場になるよう、気軽に遊びに行くことができるような雰囲気作りを行ない、同じような境遇の親子で交流できるようにする。また、子育てについての不安や悩みも相談を受ける。

病児保育事業 エンジェルハート保育園

取り組み

1) 基本方針

こどもが保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合、保護者が迎えにくるまで緊急的に看護師が対応する。看護師の医療を専門とした職員を配置し、子どもたちの安全性の向上及び、安心して保育のできる環境を整えることにより保育の安定性の向上を図ることを目的としている。

2) 健康管理

投薬や塗り薬の塗布等、医療行為に当たることは看護師が行う。また、カウプ指数の管理や、園児の疾病管理も看護師に一任する。

3) 健康指導

園児の教育の一環として、看護師による保健指導を行なう。月一回を目途に、手洗いやウィルスについて等、子どもたちに分かりやすく指導していく。

エンジェルハート学童クラブ

基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもファーストの視点に立ち、子どもひとりひとりの成長に応じた育成支援を心掛ける。

広く地域の育成支援の場としての役割を担い、子育て家庭に対して支援の充実を図る。

取り組み

1) 利用児童の確保

エンジェルハート保育園の卒園児が半数程度学童入所を希望した。令和5年度4月時点では38名でスタートする。児童の様子を見ながら年度途中でも入所募集する。

2) 保護者対応

学童支援員と保護者とが子どもたちの学童クラブでの姿について情報共有し、保護者様との密接な関係を構築する。また、支援員と保護者とのコミュニケーションツールとして連絡ノートを用意する。

3) 行事の強化

県民の日の遠足、夏の遠足、お別れ遠足などの昨年度に行った行事に加え、季節に応じた行事や手作りおやつを追加していく。

4) 学童会議について

所長を始め、すべての職員が出席する。気になる子どもについて配慮について見を出し合い、個別の保育方針について検討する。

5) 行事

別紙「年間行事計画予定表」参照